

報道関係者各位

2022年5月10日(火)
株式会社レジリエンスラボ

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2022」の優秀賞を受賞 ～災害時に必要な燃料・非常用電源の備蓄シェアリング“BCP チャージ”～

防災・BCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）のトータルサービスを提供する株式会社レジリエンスラボ（代表取締役 CEO：沖山 雅彦/東京都品川区、以下レジリエンスラボ）は、この度、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2022」（主催：一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会/会長：広瀬 道明 東京ガス株式会社 取締役会長）において、優秀賞を受賞しましたのでお知らせします。

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、次世代に向けたレジリエンスな社会を構築するために全国各地で展開されている“強靱化（レジリエンス）”に関する先進的な活動を発掘・評価し、表彰する制度です。“強くてしなやかな国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等”を実施している企業・団体を表彰しています。

レジリエンスラボは、株式会社明電舎（取締役社長：三井田 健/東京都品川区）の防災・BCPの推進チームが独立し、2021年8月に設立した防災・BCP対策支援を専門とするスタートアップです。

今回、事業の一つである、企業・組織向けの災害時に必要な燃料・非常用電源の備蓄シェアリング“BCP チャージ”のレジリエンス性・公共性・持続性・継続性・波及性等が最終審査委員会（委員長：藤井聡 京都大学大学院工学研究科 教授）により評価され、受賞に至りました。



備蓄シェアリング“BCP チャージ”は、大規模災害時において各企業や自治体の事業（業務）継続に欠かせない燃料・電源等の備蓄について、緊急時に優先的に提供を受けることができるサービスです。

燃料会社、保険会社、リース・レンタル会社等と共創し、シェアリングのスキームを導入することで、一社当たりの費用負担を削減し、備蓄品の管理全般・保管場所の確保を不要にします。これまで費用や保管場所の問題等により対策を打てていなかった事業者に対し、課題解決策を提示します。

各事業者の自助・共助の備えを強化・仕組化することで、多くの人命・安全の確保、事業継続・早期復旧に繋がる取り組みの普及を目指します。

さらに、カーボンニュートラルな社会の実現に向け、蓄電池や電気自動車等を含めた最適策の検討や次世代燃料への転換についての提案等の手段も視野に入れ、事業者にとって最適な備えの構築を追求してまいります。

レジリエンスラボは、大規模災害発生時、国や自治体等の「公助」だけでは対応しきれない備えを、事前にそれぞれの組織・団体が「自助・共助」の備えを行うことで、持続的に人命・安全・生活を守ることができる仕組みを構築し、個々の事業者それぞれが自力で自然災害に備える力を有し、大規模災害が起きてもしなやかに立ち上げられる社会づくりを目指します。

私たちは、誰一人取り残さないという SDGs の理念に則り、災害大国である日本において、レジリエンスの高い持続可能な社会の実現に向けて行動してまいります。



2022年4月27日 表彰式の様子

■一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会について

国土強靱化基本法と同計画に基づく産学官民連携をミッションとして 2014 年に設立された機関。国土強靱化施策に関する民間の立場からの提言、内閣官房国土強靱化推進室のガイドラインに基づく「レジリエンス認証」の普及と制度運営、国土強靱化に資する優れた取り組みを顕彰・紹介する活動、国土強靱化への理解促進のためのシンポジウム等の開催などを行っている。

WEB サイト：<https://www.resilience-jp.biz/>

■ジャパン・レジリエンス・アワードについて

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が主催する全国で展開されている次世代に向けたレジリエンスな社会構築への取り組みを発掘・評価、表彰する制度。2014年11月に創設。

強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる企業・団体からエントリーを募り、その中から、一次選考と最終選考を経て、「グランプリ」「特別顧問賞」「特別賞」「金賞」「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」の表彰を行っている。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社レジリエンスラボ 担当：伊東

Mobile：070-2799-8784 Mail：info@resilab-jpn.com